

新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所属 教育研究院自然科学系 生命・食料科学系列
2. 担当学部・研究科 農学部 応用生物化学科
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻
3. 担当予定科目 学部：食品化学、食品衛生学、応用生物化学概論、生物化学実験、食品・栄養科学演習など
大学院：食品生化学、食品素材機能論など
4. 職種・人員 教授 1名
5. 採用予定日 平成28年4月1日
6. 給与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による。
7. 職務内容・条件 (1) 農学部および大学院自然科学研究科において、食品科学に関する教育と研究を行う。学部と大学院の教育に情熱をもって取り組み、博士後期課程の学生指導ができること。
(2) 本研究分野に関連したプロジェクト研究を推進し、地域連携や国際連携などに貢献できること。
(3) 大学の運営に意欲をもって取り組むこと。
(4) 大学院の講義は英語でも行えることが望ましい。
8. 応募資格 (1) 博士の学位を有すること。
(2) 食品科学の関連分野において優れた研究業績があること。
9. 応募書類(各1部) (1) 履歴書(様式は特に定めない)。ただし、連絡先、大学入学以降の学歴、職歴を記入し、顔写真を貼付すること。
(2) 研究業績書(所定の様式)。著書、学位論文、学術論文[査読付き]、その他学術論文[査読無し]、特許、最近5年間の学会発表[国際・国内学会に区分]に区分。
※研究業績書の様式は下記 URL よりダウンロード願います。
<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~scitech/gakugai/koubo.html>
(3) 主要論文5編各2部(論文は別刷りないしコピー)。
(4) 外部資金の獲得状況(科研費、その他競争的資金、受託研究など)についてのリスト(最近10年間分)。
[代表・分担の別と代表者名を明記]
(5) これまでの教育研究概要、および採用された場合の教育・研究の抱負について、2千字程度にまとめたもの、また、大学院生指導経験がある場合は、これまでの指導実績(実質的に指導した修士・博士論文の題名等)のリスト。
(6) 学会活動、地域連携、国際連携などに関わる実績をまとめたもの。
(7) 応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先を明記。
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
10. 応募の締切 平成27年10月1日(木)必着
11. 選考方法 応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う(旅費は支給しません)。
12. 提出書類の送付及び問い合わせ先 (1) 送付先
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係
(封筒の表に「生命・食料科学系列、食品科学分野教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付のこと)
(2) 問い合わせ先
新潟大学農学部応用生物化学科 教授 三ツ井敏明
TEL/FAX 025-262-6641、E-mail: t.mitsui@agr.niigata-u.ac.jp
※新潟大学農学部・大学院自然科学研究科の活動内容については、それぞれのホームページ(<http://www.agr.niigata-u.ac.jp/index.html> および <http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>)を参照して下さい。
新潟大学では、男女共同参画推進室を設置し男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており、教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します。
(男女共同参画推進室 URL <http://www.niigata-u.ac.jp/geo/index.html>)